

概況報告

# 第1回「横浜開港150円商店街」 113商店街で実施！大きな反響

第1回「横浜開港150円商店街」が6月13日、市内113商店街で実施され、大きな反響を呼んだ。

横浜開港150周年を記念したイベントであるほか、商店街全体を100円ショップならぬ150円ショップに見立てるというおもしろさ、そして市内各地の商店街で一斉に開催されるということ、今回が初めてということも相まって、実施前から多くのマスコミやインターネットなどで取り上げられた。商店街のアピールという面では大きな成果をあげた。

では、各商店街の来街者数、参加店の売り上げなどはどうだったのだろうか。

# よこはま 市商連

152号 2009年(平成21年8月号)

発行 社団法人横浜市商店街総連合会  
 発行人 岡野誠一  
 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7 横浜市技能文化会館5階  
 TEL. 045-662-0874 FAX. 045-662-5888  
 eメール kato@yokohama-syoutengai.com  
 制作 有限会社商店街情報センター

市商連HP <http://www.yokohama-syoutengai.com/>



**遊び心で商店街盛り上げ**  
 神奈川区・六角橋商店街のミュージックショップ タチバナでは、中古CD 5,000枚を用意(現物は写真奥の人だかりの中での陳列台に)、好みのCDを1キロ(8~10枚)150円で量り売り。商店街のミニ広場で販売したこともあり、大勢のお客さんを集めていた。これは「商店街の集客とうちのPRが目的。利益は考えない」と同店の横山功氏。

**消費者の反応**  
 83%が「今後も来たい」  
 6月の横浜開港150円商店街(以後、150円商店街と略)で買い物した消費者のうち1107人がアンケートに回答した。  
 その中で、「また来たい」と回答した人が83%で、今後の150円商店街(来年2月までの偶数月第2土曜日)に期待が持てることがわかった。  
 また、「初めて利用した店があった」が38%で、新規顧客開拓の可能性が大きいことも証明できた。  
 「対象商品以外の商品を買った」は72%と4分の3近くを占めた。

**参加店の状況**  
 43%が客数増、33%が売上増  
 参加店へのアンケート(664店が回答)では、43%の店でふだんの土曜日より来店客が増え、61%の店で顔なじみ以外のお客が来店、33%の店で売り上げが増加した。  
 特に成果をあげた店(参加店アンケート回答店のうち、「(1)客数増加(2)顔なじみ以外の来店者あり(3)売上増などの項目全てをクリアー)は136店で回答店の20%を占めた。

**成功のカギ**  
 わかりやすさ  
 150円商店街成功のカギの第1は、わかりやすさといえそう

(2ページに続く)

本号の主な内容 1-2 = 概況報告「第1回横浜開港150円商店街」 3=[必活!商店街仕掛け人]青葉区・たまプラーザ商店会・加藤芳範会長 4-5=[元気商店]金沢区・寺前大通り平和会「御菓子処・金沢文庫・菊月」[ただいま修業中]保土ヶ谷区・天王町商店街協組「(株)ウチムラ」内村浩史さん [Myrefresh] 神奈川区・六角橋商業協組・石川清貴さん [商店街ユーザーの声] 瀬谷区・小林和江さん 6=[FROM市商連]総会開催/ヨコハマ商建連携推進協議会を設立/他都市商店街視察研修会/ハートフルコンサート2010 [FROM市役所]緊急借換支援資金の保証料助成を拡充!/地域経済元気づくり事業実施者が決定 7-8=[NEWS]



**私たちは街づくりを提案します。**

『省エネ』『快適』『安心・安全』『個性』  
 新世代の屋外照明創りに取り組んでいます。

**サンコー 蛍光電器産業株式会社**  
 神奈川営業所  
 横浜市青葉区たちばな台 2-24-4  
 TEL.045-962-4517 FAX.045-962-4539  
 E-mail yt32k8@bma.biglobe.ne.jp

本社 東京都台東区東上野 3-20-5 工場 群馬県高崎市倉賀野町 3100  
 TEL.03-3834-7631 TEL.027-346-2111  
<http://www.sankodenki.jp>

鶴見区「市場銀座商店街」  
ゲート8基 平成20年度完成

< 第1回 = 6月13日開催 >

# 横浜開港150円商店街 アラカルト

## 【ダブル抽選】

鶴見区・鶴見銀座商店街協組では、市商連提供のポイントカード（ポイントシールを10枚貼ると景品が当たる抽選券となる）を商店街でもガラポン抽選ができるダブル抽選券として活用した。景品はY150博覧会入場券や記念絵はがきなど。

写真はポイントカードアンケート欄に書き込む子連れの主婦。



## 【情報発信1】

### 各店にサンプル展示用のテーブル

鶴見区・鶴見銀座商店街協組では、150円商店街開催にあたり、サンプル品展示用として折り畳みテーブル25個（単価1,500円弱）を購入、参加店全店に無償貸与した。

参加店は、このテーブルに店名や商品名などを表示するポスターを掲示してアピールする。



多くの実施商店会担当役員が、今後の課題として「商店街全体としての告知の徹底」、「参加店の150円商品のアピール」などをあげていた。前述の特に成果をあげた店でも、「次回の検討事項」として、「陳列の仕方」、「アピールするPOPや棚の設置」、「声を出す」、「150円商品のピラを大きくする」、「詳細の告知」、「告知活動を早くから行う」、「他の商品の売り込み方」など、宣伝・告知をあげる店が少なくなかった。

## 【情報発信2】

港北区・大倉山商店街振組では、独自に新聞折込でチラシを配布したほか、立看板やポスターでPRをした。



【情報発信3】参加店表示と商品告知のパネル  
港北区・大倉根商店街では、150円商店街の共通ポスターと各店の150円商品POPを掲示するためのパネルを購入して参加店に配った。



【ユニーク商品】ペットボトル入りめだか  
旭区・鶴ヶ峰商店街協組のWinkササキ（メガネ・時計・宝飾）では、レンズクリーナーなどのほか、めだか3匹を150円商品として店頭で販売、用意した30セットはすぐに完売。めだかは同店佐々木社長の奥さんが知り合いからもらったもので、水槽代わりに小さなペットボトルに水草と一緒に入れ一晩様子を見たところ、元気に泳いでいたので、出品することにした（写真は同店の佐々木専務撮影）。



## 【情報交換会】

7月13日には、第1回150円商店街の成果と課題を参加商店会役員らで語り合う情報交換会を市商連の呼びかけで開催した。参加者は14商店会から約25人。



## 【情報発信4】横断幕で次回の予告

鶴見区・つくの商店街協組では、開催日だけを書き替えれば繰り返し使える横断幕を作成、次回の予告をした。





**必活!**  
**商店街**  
**仕掛人**  
仕掛ければ  
動き出す!

# 加盟店・お客様のために地域と一体で事業を推進

青葉区・たまプラーザ商店会  
会長 加藤 芳範さん



常に3商店会、地域団体などと活動を共に

取材に伺ったのは83年から25年以上も続いたたまプラーザ夏祭りの直前、ちょうど『Tamapia』(B4判・8頁)ができあがったばかりのところだった。『Tamapia』は、たまプラーザ商店会、たまプラーザ駅前通商店会、たまプラーザ中央商店街の駅前3商店会合同で発行する広報誌。共同で取りくめる活動

や大きな事業は、ほとんど3商店会合同で実施している。

紙面では、3商店会の合計2百店を散策マップに掲載するほか、各店を写真付きで紹介(左写真上)。ほかには、日常的に商店会の活動に協力してくれる地域の団体紹介や7月末に開催した夏祭りのプログラムや会場案内。

例年約2万人が楽しむ夏祭りだが、恒例の演目に、今年は新たに「キャップマンコントショー」(ペットボトルのキャップ回収キャンペーン)を加えた。「キャップ8百個集めて20円。これで発展途上国の子供1人分のポリオワクチンが買えるんですよ。これを焼却処分した場合のCO<sub>2</sub>の発生も抑えられます」と加藤芳範会長(64歳)。美しいまちづくりを進める商店会にとって環境

美化や清掃、防犯活動にも力点を花を植えたり手入れしたりという美化



昨年の夏祭り風景。ピエロに扮するのは会員さん様々な団体が一堂に会して防犯パトロール(写真は2枚とも加藤会長が撮影)



活動(08年12月に横浜土木事務所から感謝状授与)や清掃活動6年前から毎月第1日曜に会員30人ほどが参加して実施。年1回は3商店会、連合自治会、区役所など合同で実施)を展開している。以前は駅前という立地からか、タバコの吸い殻や空き缶が拾うそばから捨てられる状況にあった。そこで、「ポイ捨てゼロ宣言」拾つまちから捨てないまちへと、横断幕を掲げたり、のぼりを立てるなどして啓蒙活動に力を入れ、常に美しいまちを維持することに努めた。

その結果、「ポイ捨てはかなり減りました。きれいな場所に捨てるのはためらいを感じるんですよ」。

安心・安全パトロール(商店会では毎月実施。地域合同は今年度から年3回に。地域の団体は青パト⇨青色回転灯付車で毎日巡回)にも地域全体で取り組む。この7月10日には、パトロー

マガジンの発信や値引クーポンなどの発行も可能となった。今年度中にはQRコード

を使った情報発信システムも構築。完成すれば個店の広告宣伝費を抑えられる。さらに補助金などの活用によって低予算で導入できるため、個店は一切負担しなくて済みます。

昨年度は3商店会合同で、グルメだけに絞った4千部発行した。「お客様にも加盟店にも評判が良く喜ばれました。たまプラーザはおいしいお店が多いと外部の方から言われたのがきっかけ。HPと連動することで、グルメマップもまた、補助金が使えました」。

消費者アンケートの結果を受けてパーキングメーター設置へ署名活動。消費者アンケートで一番多かったのは、駐車場が欲しいという意見。そこで、広い通りにパーキングメーターを40〜50台設置したいと署名活動をして警察署と交渉。再来年度には実現の見通しがたったと喜ぶ。

また、補助金の活用などで防犯カメラの設置も、次々と事業に着手する加藤会長。青葉区商連の会長をはじめ、様々な団体のリーダーとして力を発揮するほか、本業の体育用品の会社では3店舗を展開、体育館の設計施工・メンテナンス、公園の遊具のメンテナンスまで幅広く手がけるなど多忙な毎日。

「仕事は忙しい人に頼め」(仕事に精通して的確に成し遂げるから、皆が頼りにして依頼する)という言葉が実感できる、加藤会長の活躍ぶりだ。

大鼓判!



# 金沢区・寺前大通り平和会 御菓子処 金沢文庫 菊月 花博一さん 自信のスイーツポテトが 「街なか ちょい土産」に選定



「かねさわ一番ポテト」。下は焼き上がりがズラリ。

真剣な表情で菓子づくりに取り組む花さん

「かねさわ一番ポテト」を選んだ。さつまいもの本来の甘さに白あんを加えたやさしい口当たりが特徴で、金沢区が昨年度策定した「横浜金沢ブランド」にも認定された菓子だ。「お菓子の専門家だけではなく、一般の方による試食がメイ

「試食があるなら選ばれる」自信  
横浜市では、地域に根ざした商店街のお土産としてふさわしい商品を市民が選ぶ事業「街なか ちょい土産」を実施。15区から41品の応募があり、審査会と460人の市民による投票を経た上で6月に10品が認定された。その中の一つが花博一さん(48歳)が経営する菊月の「かねさわ一番ポテト」(スイーツポテト)だ。



「本日は生クリームどら焼きを出したかった」という花さんだが、選定期間が6月、そしてお土産ということでも差し上げるほうもいたたくほうも気を遣わずにすみ、日持ちがする製品の中から一番の自信作「かねさわ一番ポテト」を選んだ。さつまいもの本来の甘さに白あんを加えたやさしい口当たりが特徴で、金沢区が昨年度策定した「横浜金沢ブランド」にも認定された菓子だ。「お菓子の専門家だけではなく、一般の方による試食がメイ

## 金沢文庫づくしでラインナップ

菊月には、「ふみくらどら焼き」「しおかぜ最中」など、地元金沢にちなんだ名前をつけた菓子が多く並ぶ。

「地名を名前に載せると地元のお土産として利用していただける。進物用の詰め合わせも金沢文庫づくしと名付けた。金沢文庫づくしのラインナップに加えるためにあと5、6品は開発したい」と、いくつものアイデアをあたためている花さんだ。

しかし、お菓子関係は例年6〜7月は多少暇になるため試作品を考える時期に充てられるが、前述したような売れ行きのため、その時間がとれないのが嬉しい悩みだ。

## 子育て世代をバックアップ

ベビーカークのまま入店や店内のベンチで休憩や雨宿りOK、おむつ交換や授乳のためのスペースあり、お子様にお菓子のプレゼント、お子様のためにアレルギー物質の表示など、子育て世代への視点が行き届いた店づくもウリの一つ。当然、横浜市の子育て家庭応援事業「ハマハグ」



のサイトにも協賛店登録した。また、5百人くらいにメールアドレスの配信も。メール会員には何品目かを値引きしたり、夕方急な大雨で売れ残りそうな時などは「大福とおだんごを半額にします。お取り置きしますからご連絡下さい」などとメール発信。「これは非常に効果がある」。「何日に乳アレルギー対応のお菓子を作ります。乳製品アレルギーのお子さんがいらしたらご連絡を」といったメールも。

## 御菓子処 金沢文庫 菊月

祖父が創業、父の代まで和菓子店。花博一さんは店を継ぐつもりはなく病院の検査技師に。諸般の事情があつて30歳の時に店を継ぐことを決意。他

店で8年間修業をした後、菊月を継承した。「和菓子、洋菓子の垣根を超えた菓子」との思いを込めて、店名を「御菓子処」としてスタートした。

財団法人神奈川県中小企業財団 高齢者福祉増進事業

# 楽介護ネットワーク神奈川

運営：NPOはあとけあ

介護分野を中心に様々な相談・支援をいたします。

介護相談ダイヤル

# 0570-065-110

(平日：AM10:00～PM5:00まで 相談無料・通話料自己負担)

電話相談  
地域イベント  
割引制度  
etc.



介護サービス  
葬儀  
遺産相続  
etc.

My refresh

# リゾートホテル

神奈川県・六角橋商業協組

石川清貴さん



ララ御殿場のロビーでくつろぐ石川さん  
(撮影は奥さん)

石川清貴さん(57歳)は、寝具店・いしかわの社長、六角橋商業協組、六角橋商連、神奈川県商連の代表、そして市商連の企画

保土ヶ谷区・天王町商店街協組  
株式会社ウチムラ 内村浩史さん

## 失敗のない買い物ができる店づくりで 地元客から支持



カタログ通販 ネットショッピング、1000円ショップの台頭などの影響で地域の文具店が消えつつある中であつて、大正5年創業、93年続く(株)ウチムラは堂々健在である。  
4代目となるのが専務の内村浩史さん(29歳)、大学卒業後、社会に出たいという思いからオフィス家具メーカーに就職した。父親の健さん(67



手に入るペーパー類(上)と豊富なインク(下)に必要に応じて

歳)も「外で働いて見ないと従業員の気持ち分からないから行って来い」と。「長男ですが(兄弟は他に姉が1人)、父から店を継げと言われたことは一度もないです。自由に選ばせてもらえたのがあります。そして、宮仕えを経験した3年後、浩史さんは店に戻った。  
現在は外商を担当。「20件回って1件仕事につながるかどうか」という厳しさだが、浩史さんの爽やかな笑顔とソフトながらも説得力のある語り口によるものか、オフィスづくりなども受注、施工実績も上げています。

「文具はアイテム数が多いため絞り込みに店の個性が表れる」という浩史さん、個人企業や年輩の方が多い天王町という地域性に合った品揃えと合わせて専門的な商品も充実させ、店に置いていない場合は取り寄せるなどで確実に要望に応えるよう努力。ボールペンの替え芯も1本から販売、数種類のハサミは試し切りOK、納得行くまで説明するなどのきめ細かい対応により、地元客からの支持を獲得している。  
また、軽印刷、コピー、カッティングシート、パウチ、ラミネート、名刺などのサービスも充実。「安かろう悪かろうではないか」という父の信念を受けて、いい機械で良質のサービスを提供することをモットーに、グレイドの高いサービスを心がける。  
常に、「失敗のない安心した買い物ができる店」を目指す浩史さんだ。

担当副会長など多くの要職を務め、極めて多忙な毎日を送る一人である。奥さんや息子さん、パートナーなどが店のスタッフとして働くが、ご自身も仕入や配達、インターネット販売などを担当する現役だ。  
そんな石川さんのリフレッシュ作業の一つがリゾートホテル滞在。年に1〜2回は行く。行き先は、もっぱらハマふれんど(横浜市勤労者福祉共済事業)の施設。六角橋商店街でも10店以上が会員になっている。  
この7月には、奥さんの敦子さんと水入らずの1泊旅行。今回は「あそこはいいよ」と聞いていたララ御殿場。厚木の取引先に用事ができた

ので、「行くところ」と奥さんに持ちかけた。1週間前にハマふれんどのホームページで空きを確認して申し込み、2日後に利用券が届いた。  
「天候は最悪でしたが、ホテルの食事、部屋、温泉、雰囲気は最高でした。ハマふれんど会員なので通常1泊2万円の部屋代は無料(これだけで年会費6千円を超える。\*施設によっては有料)。費用は2人分の食事やお土産などを含め約2万円。本当にお得でよい小旅行ができました」と石川さん。  
翌日は朝8時にホテルを出発。渋滞もなく、開店30分以上前に店に着。気持ちを新たに超多忙な日常へ。

### 商店街ユーザーの声 まずは地元の良店を知ってもらうこと



瀬谷区在住の小林和江さん(67歳)、8年前まで三ツ境駅近くの三ツ境商工会で精肉店を経営。現在は区の消費生活推進員として活動している。

「この商店街(瀬谷区・三ツ境商工会)は、お年寄りに優しいところだなあ、といつも感じますね。配達は当たり前にしてくれるし、歩いていると「元気?」「どうしてる?」とあちこちの店の方から声をかけていただけますから。  
畑で穫れたからと、たくさん野菜をもらった時なども、八百屋さんからいろんな料理法を教えていただいて助かりました。私にとっては、この商店街でほとんどの買い物が済んでしまいます。食料品や衣料品、雑貨など、私のことを良く知っていてくれる買い慣れたお店で、お財布片手に気軽に買い物ができるというのは嬉しいことです。  
ただ最近、魚屋さんがなくなつて商店街の中で生鮮食品が揃わなくなつたのが残念。歩いていける範囲にスーパーなどが5、6店ある便利な場所なので、そちらでまとめ買いをされてしまつては...と気になりますね。  
消費生活推進員の会議でも、「もっと個人商店での買い物」という意見がよく出されます。「1500円商店街」の開催はとても良かったし、こんなイベントを通して、もっと地元にある良いお店の存在を知ってもらうことが大事ですね。」

## 通常総会を開催 20年度の事業報告及び決算案 等を承認



5月26日午後3時より、明治安田生命ラジオ日本ビルで、市商連平成21年度第1回通常総会を開催。第1号議案（平成20年度事業報告案及び決算案）、第2号議案（平成21年度補正予算案）を審議、2議案とも原案通り承認しました。

なお、総会に先立ち、平成21年度第1回理事会を開催、総会に諮る2議案を審議、原案通り承認しました。

## ヨコハマ商建連推進協議会を設立

市商連では、社団法人横浜建設業協会と共に、「ヨコハマ商建連推進協議会」を6月に設立しました。

建設業の資材・人材・ノウハウを活かしながら、地域のニーズに沿った商店街活性化事業を実施し、商店街と建設業団体の連携効果をあげる



横浜市開港記念会館で開催されたモデル商店街公募の説明会とセミナー

ことが目的。国土交通省の「建設業と地域の元気回復助成事業」の指定を受けました。

1商店街または複数商店街にまたがる1地域をモデルとして選定、2年間に渡り、地域に新しいビジネスを生み出す可能性を検証します。

7月8日には、モデル商店街公募の説明会及びセミナー（商店街と農業、商店街と大学の連携事例の報告）を開催しました。

\*商店街と建設業との連携は全国でも初めてのことです。

## 他都市商店街視察研修会

10月15、16日に静岡呉服町名店街等

今年度は、一店逸品運動の先駆けとして有名な静岡市中心部の商店街振組静岡呉服町名店街をメインに視察、牧の原お茶工場や焼津、島田市などの観光地もまわります。

全行程バスで、宿泊は館山寺温泉のサゴロイヤルホテル。参加費は1人3万円。定員40名。

申込、問い合わせは市商連へ。

## ハートフルコンサート2010

ハートフルコンサート2010

（旧称 消費者と商店街を結ぶ集い）の概要を以下の通り決定しました。

日時 平成22年2月27日（土）

昼の部午後1時開演  
夜の部午後5時開演

会場 横浜文化体育館（中区）  
出演者 天童よしみ

## 緊急借換支援資金の 保証料助成を拡充！

中小企業者の厳しい状況を踏まえ、本市が資金繰り緊急対策として実施している「緊急借換支援資金」の保証料助成を現行の2倍とすることで、中小企業の経営の下支えを強化しました。「緊急借換支援資金の保証料助成の拡充」

実施期間

平成21年7月1日～22年3月31日まで

\*平成21年7月1日以降の保証承諾分から

実施

保証料率

拡充前：

保証料率0・6%

（市助成0・2%）

拡充後：

保証料率0・4%

（市助成0・4%）

問い合わせ先

横浜市経済観光局金融

融課金融係

電話671・2592

ホームページ

\*制度の詳細はこちらをご覧ください

<http://www.city.yoko>

<http://www.city.yoko>

<http://www.city.yoko>

<http://www.city.yoko>

<http://www.city.yoko>

## 地域経済元気づくり事業実施者が 決まりました

横浜市では、商店街と多様な活動団体を横断的に連携する「元気づくりの支援拠点」を地域の中に設置し、商店街を中心とした地域経済全体の活性化を目指しています。

今年度は、「株式会社イータウン」が、港南台地域（港南区）で、「特定非常利活動法人 横濱金澤シテイガイド協会」が、金沢

八景地域（金沢区）で、「吉田町アート&ジャズタウン実行委員会」が、「吉田町地域（中区）」で、それぞれ事業を実施することになりました。

問い合わせ先  
横浜市経済観光局  
商業・コミュニティ  
ビジネス振興課  
電話 671・2569

## 大型小売店舗の計画と届出書類を市役所で見るができます

横浜市内：問合せ先・縦覧場所・意見書提出先  
【横浜市経済観光局産業立地調整課】Tel.045-671-2598  
URL <http://www.city.yokohama.jp/me/keizai/jourei/ritthou.html>

届け出の内容

・新設（新設のみ店舗所在区の各区役所区政推進課でも見るができます）				縦覧期間・意見書提出期限
大規模小売店舗の名称（所在区）	主な小売業者	開店日	店舗面積	
（仮称）港北樽町プロジェクト	（株）三和ほか	H21.12.15	2,966平米	H21.9.15
戸塚駅西口第1地区第二種市街地再開発事業共同ビル棟	（株）東急ストアほか	H22.4.1	13,227平米	H21.9.15
（仮称）ホームマック横浜瀬谷店	ホームマック（株）	H22.2.8	5,431平米	H21.10.15
（仮称）藤和仲町駅前計画	（株）東急ストアほか	H22.1.28	1,626平米	H21.10.26
・大規模小売店舗の施設の配置及び運営に関する変更				縦覧期間・意見書提出期限
大規模小売店舗の名称（所在区）	主な小売業者	主な変更点		
コストコホールセール金沢サイド倉庫店（金沢区）	コストコホールセールジャパン（株）	開・閉店時刻 / 駐車場利用可能時間帯		H21.8.24
キーサウス（都筑区）	（株）メガスポーツ、日本トイザラス（株）	駐車場出入口の位置		H21.8.24
横浜バイクオーター（神奈川区）	（株）アクタス、（株）アイロムメディックほか	店舗面積 / 駐車場の位置及び収容台数 / 荷さばき施設の位置及び面積 / 廃棄物保管施設の位置及び容量		H21.9.15
横浜新都市ビル（西区）	（株）横浜そごう、（株）丸井ほか	駐車場の位置及び収容台数 / 駐車場を利用できる時間帯 / 駐車場出入口の数及び位置		H21.9.15
オーロラシティー（戸塚区）	（株）ダイエー、（株）西武百貨店	開・閉店時刻 / 駐車場を利用できる時間帯		H21.10.5
パーニースニューヨーク（中区）	（株）パーニースジャパン	開・閉店時刻 / 駐車場を利用できる時間帯		H21.11.16

大型店も参加したセールのお宝くじ



## 「地域間競争の時代」 初めてのオール中山セール

緑区の中山商店街協組は、隣接商店街や大型店にも呼び掛け、中山地区では初の合同セール「横浜開港150周年&緑区制40周年記念、オール中山宝くじプレゼントセール」を約80店の参加で実施した。

セールは、7月13～24日の12日間。参加店で買い上げ毎に「商店街宝くじ」を進呈した（配布基準は自由）。配布する宝くじは参加店に1枚10円で購入してもらった（大型店4店は一律に10万円分）。

景品は、商品券10万円分4本、開国博Y150入場券240本など合計約500本。7月26日に中山駅南口の商店街駐車場で開催された公開抽選会には約3千人が集まるという大盛況だった。

また、有志10数店では、はすれくじ2枚で100円引きなどのサービスを実施した。

宝くじセールとしては2回目。期間中に発行した宝くじは約12万枚。抽選会に参加しなかった消費者が各店に掲示された当選番号の確認に来店するという効果も期待した。

今回のセールの大きな特徴は、「オール中山」として隣接の緑新栄会や中山商店街内にある、ロンロン中山（駅ビル）・ピアゴ（旧ユニー）中山店、マルエツ中山店、ビッグライズ中山店（生鮮食品スーパー）などの大型店が参加したこと（北口の中山とうきゅうは不参加）。

加藤龍昭理事長は、「グリーンライオン開通などで交通が便利になり、周辺部には、ららぽーとなどの大型SCが開業した現在、商店街同士、商店街対大型店の競争という時代から、地域間競争の時代に入っている。売り出しなどもお客さんの利便性を考え、魅力あるものにしなさい」という。

今回の結果について、加藤理事長は、「お客さんには喜ばれた。今後継続するかどうかは、景品とした商品券の利用状況、参加店の意見などを総合して決めたい」と語った。

くじ裏面に広告も

宝くじの裏面に広告スペースをつくり、1社5万円で2社のスポンサーを集めた。

## 開港150周年でもちつき大会

西区の横浜駅西口五番街商店会協組

は、6月14日、同商店街内広場で横浜開港150周年を記念して、もちつき大会を開催した。

餅つきには、大日本プロレスのレスラーも協力し、来街者にはつきたての餅をふるまった。

## 七夕灯籠祭り

瀬谷区の三ツ境南口商店街は、7月4～5日に開催された七夕灯籠祭りに、夜市やフリーマーケット開催などで協力した。

七夕灯籠祭りでは、地元の小中学生、住民らによる手作りの灯籠300個を相鉄線三ツ境駅南口前から長屋門公園に至る約1.5キロの長屋門プロムナードに並べたほか、七夕コンサートや手影絵などが行われた。

## タウンガイド発行、HP開設

青葉区商連は、区制15周年と横浜開港150周年を記念して「青葉タウンガイドブック」第2弾を11月3日（区民まつり）に発行する（第1弾は数年前に発行）。青葉区が協力。制作と広告営業はYANプランニング社。

内容は、青葉区商連加盟15商店会約700店舗の紹介（店舗の概要を掲載。地域別、業種別に検索できる）、区内の公共施設、医療・健康施設一覧など暮らしに役立つ記事や歴史、文化、有名人など青葉区を学び楽しめる記事で構成される。

オールカラーで7万部程度発行の予定。

このガイドで掲載する店舗には全てQRコード（携帯カメラで読みとると各店のホームページにつなげたりできる）が印刷される。

また青葉区商連では、区商連からのお知らせ、各商店会や全店を紹介するページのほか、オプションで各店がメルマガ、SNS（特定メンバー間のコミュニケーション）をインターネットで促進する会員制サービスの一種なども利用できるホームページを来春立ち上げる。

各店の紹介ページ（共通の書式）については、当該店舗がパソコンや携帯メールでページ情報を更新できる。

負担は各商店会月1万円。ホームページのない商店会の店舗は区商連のホームページに掲載する。

## 緑区商連の会長に加藤龍昭氏が就任

緑区商連の会長に加藤龍昭氏（中山商店街協組理事長）が就任した（前会長は齋藤佐喜男氏）。

## 岡野会長が県民功労者賞

市商連の岡野誠一会長（神奈川県商連副会長）は、平成21年度の神奈川県民功労者賞を受賞。6月8日、県庁で他の受賞者の方々と共に松沢知事から表彰された。また、7月24日には、祝賀会がホテルキャメロットジャパンで開催され、77人が参加、受賞を祝った。



プロジェクトからの提案や来場者の声を印刷物にまとめて掲示した

### 「商店街応援プロジェクト」 商店街CMや憩いの場づくりなど支援

「商店街に対して、一般市民はもっと目を向けてほしい。商店街の方々は自分たちの価値を見直してほしい」と商店街を応援するプロジェクトが立ち上がった。

立ち上げたのは、市内旭区在住の主婦「三宅久美子さん。三宅さんは子供が産まれるまで女性誌の編集などの仕事で忙しい毎日を送り、帰宅時間が遅いこともあり、地元の商店街を利用することは殆どなかった。

だ、日常の会話の中でいろいろな暮らしの知恵を学べ、地域の人たちと交流もできた商店街のよさが思い出されなくなる。

一方、ちょっとしたおみやげや家のおやつなどには十分な和菓子店、高齢者が電球交換をしたいといえれば気持よく来てくれる電機店、野菜を配達してくれる八百屋さんなど頑張っているが、知られていない店も多い。

孤独な子育て主婦や独居老人などのために商店街が元気になってほしい。それには、長年、女性誌などで編集の仕事をしてきたキャリア、カメラマンなどの人脈を生かせないものかと考えた。

そんな時に始まった、「私からはじめられるこれからの150年」をテーマにした横浜開港150周年記念の「市民創発プロジェクト」の公募に応募採用された。

7月21日から8月3日までの15日間、「開国博Y150」ヒルサイドY150つながりの森（よこはま動物園ズラシア隣接区域）の特設建物、「竹の海原」内にブースを設け、様々な提案を行った。

市、市商連などの協力も得て、自分で20近くの商店街を取材、賛同を得られた5商店街の店を紹介する動画（DVD）の放映や間伐材を使ったベンチを設置し、商店街での憩いの場づくりの大切さをアピールした。

## 頑張っている商店街のみなさん、私達も応援します。国民年金基金です。

お店の将来、商店街の未来、そして皆さん自身の将来構想については、いろいろお考えのことと思います。

公的年金は老後生活の大きな柱になりますが、国民年金に加入中の方には、サラリーマンのような老齢基礎年金の上乗せになる年金がありません。

老齢基礎年金は20歳から60歳まで40年間すべて保険料を納めて年額792,100円です。

夫婦2人で毎月約132,000円受け取れるということになります。（ $¥792,100 \times 2人 \div 12月$ ）

やはり、ご自身で上乗せの年金を用意する必要があります。

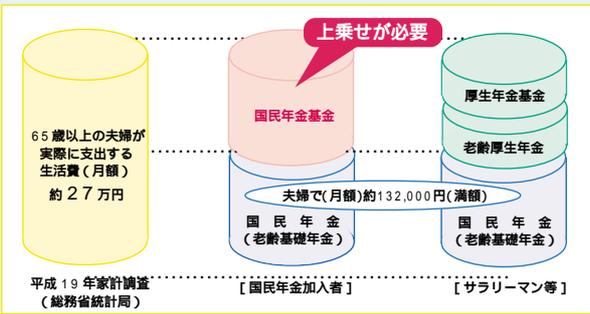


**どうして国民年金基金が必要なの...?**  
国民年金に加入の方は厚生年金に加入しているサラリーマンなどのような老齢基礎年金に上乗せする年金がありません。ご自分で設計して準備することが必要です。

**どんな人が加入できるの...?**  
国民年金に加入して保険料を納付されている方。  
20歳以上60歳未満の方。  
神奈川県内に住民登録をされている方。

**どんな仕組みなの...?**  
65歳から生涯受け取れる終身年金が基本です。一定期間受け取る確定年金も選べます。  
万が一お亡くなりになった時には遺族一時金が受けられます。

**どんなメリットがあるの...?**  
掛け金は全額社会保険料控除になりますから、所得税や住民税が軽減されます。  
加入した時に将来の年金額が確定します。掛け金も60歳まで一定です。



お問い合わせ・資料のご請求は  
**神奈川県国民年金基金**

〒231-0063 横浜市中区花咲町1-5 第一東商ビル4階  
フリーダイヤル0120-65-4192 TEL045-242-1907(代表)  
ホームページ <http://www.kana-kokunenkin.or.jp/>